RV215WのLANポート管理

目的

[ポート*管理]ペー*ジでは、RV215Wのポートを異なる速度およびフロー制御設定に設定できます。ユーザは、高速データトラフィックを必要とするデバイスが1つのポートに接続し、速度を必要としないデバイスが別のポートに接続できるように、ポートの速度を調整できます。帯域幅はポート上で適切に分散できます。フロー制御設定は、フローデータの制御に役立ち、さらに帯域幅管理にも役立ちます。

この記事では、RV215WでLANポート管理を設定する方法について説明します。

該当するデバイス

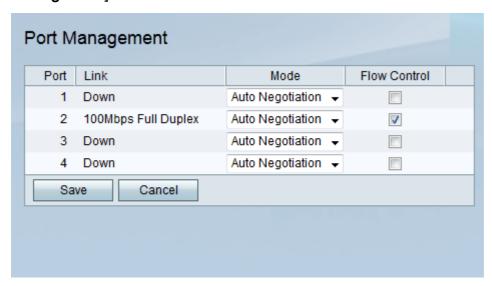
RV215W

[Software Version]

•1.1.0.5

ポート管理

ステップ1:Web構成ユーティリティにログインし、[Networking] > [LAN] > [Port Management]を選択します。「ポート管理」ページが開きます。



ステップ2:[Port Management Table]で、[Mode]ドロップダウンリストから編集するモードを選択します。使用可能なオプションは次のとおりです。

- ・オートネゴシエーション:このオプションは、RV215Wと接続デバイスの間の共通の速度を自動的に設定します。
- ・ 10Mbps Half:このオプションは、10Mbpsでデータを送信しますが、一度に送信する方法は1つだけです。
- ・ 10 Mbps Full:このオプションは、10 Mbpsで同時に両方向にデータを送信します。

- ・ 100Mbps Half:このオプションは、100Mbpsでデータを送信しますが、一度に送信する方法は1つだけです。
- ・ 100Mbps Full:このオプションは、100Mbpsで同時に両方向にデータを送信します。

ステップ3:(オプション)フロー制御チェックボ**ックスを**オンにします。これにより、デバイスはデータ速度を調整できるため、高速な送信者が低速な受信者を圧倒することはありません。

注:送信側のデータ速度が受信側のデータ受信容量よりも低い場合は、フロー制御オプションは必要ありません。

ステップ4:[Save]をクリ**ックします**。